

『人と人』として  
患者さんの真の思いに  
向き合い続ける



看護師

ぬる き きょう こ  
塗木 京子さん

学校法人 久留米大学  
久留米大学病院

〈受賞者コメント〉

「つらい状況の患者さんと1対1で向き合い、『あなたに会えて頑張ろうと思えた』と心を開いていただく瞬間に、やりがいを感じます。一人一人の患者さんに寄り添っていきたいです。」

《評価された取り組み》

20年以上、緩和ケア病棟・チームのメンバーとして尽力。学会や研修会の企画・運営に携わり、看護師の立場からがん看護の質の向上に努めている。地域と連携して緩和ケアを実践するとともに、教育プログラムや研修会、セミナーを開催するなど、後進の育成に貢献している。



患者さんとの面談時に使う3点セット  
(日記帳、がん疼痛治療指針、質問票)